

とよさか通信

令和8年度 学校だより
令和8年4月20日 No.2
文責 成田 敦子

学校に子どもたちの活気が戻ってきました

令和8年度が始まり、9日間が経ちました。学級の仲間と新しい1年を元気にスタートさせることができ、楽しそうな会話や元気な挨拶が飛び交っています。早速授業も始まり、自分の意見を積極的にクラスの人に伝える姿や音読や絵の具を使ったり、体を動かしたりと、様々な自己表現が行われています。また、高学年は、委員会活動も始まり、学校を動かす役割も責任をもって果たしています。1年生の教室では、プリントを後ろの子に渡すとき、「どうぞ。」「ありがとう。」の温かい言葉のリレーがされていました。これから、豊坂っ子のすてきな姿をたくさん見られることが楽しみです。

笑顔あふれる学級開き



授業が始まりました



すてき発見！！身体測定の一コマ



- 「授業中だからね。」廊下で検査の順番を待つ1年生。本当に静かに待つことができました。
- 身体測定で空になった5年生の教室をのぞくと、きれいに整頓されたジャージが置かれていました。教室には、澄んだ空気が流れていて、うれしい気持ちになりました。

火災を想定した避難訓練

4月10日(金)、火災を想定した避難訓練を行いました。避難経路と集団避難の行動のきまりを確認し、実際に訓練をしました。当日は、あいにくの大雨で、予定していた運動場の避難ではなく、体育館への避難となりましたが、全校が静かに整然と行動することができました。

子どもたちには、いざというとき自分の命を守るために、毎日の生活の中で、日頃から練習しておきたいことを2つ話しました。一つは、「先生の話をしっかり聞くこと」、もう一つは、「落ち着いて行動すること」です。日頃の生活から大事にし、身に付けていってほしいと思います。

